

仙台市
 平成27年 新年号
 農業委員会だより

発行日 平成27年1月1日

編集と発行

仙台市農業委員会
 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
 TEL 022(214)4308(直通)



新しく大区画ほ場となった若林区井土地区

工事の様子

**国営仙台東土地改良事業地区で
初めての収穫**

平成25年9月から工事が進められていた仙台東土地改良事業ですが、昨年、若林区井土地区では、整備された新しい大区画ほ場で初めての収穫を迎えることができました。

工事で土壌が入れ替わった影響も心配されましたが、天候にも恵まれて品質も良く、収量も確保できたとのこと。

春までには、若林区荒浜地区、宮城野区上岡田地区の工事が終了し、作付可能な大区画ほ場がまた広がっていきます。

農業委員会では、関係機関の皆さんとともに、農業経営の組織化や担い手への農地の利用集積等を推進しながら、豊作を心から喜べる農業の一助となるよう、努めていきます。

今後ともよろしくお願いたします。

謹賀新年



仙台市農業委員一同

あけましておめでとうございます



仙台市農業委員会 会長 佐々木 均

皆様方にはお健やかに新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年は、若林区の(農)井土生産組合で、大区画ほ場整備後、初めての水稻作付けが行われるなど、大震災からの復興へ向けた着実な足取りを実感できる年となりました。新年度は、仙台市復興計画期間の最終年となりますが、農業委員会といたしましても、本市農業の復興・発展に向けて、農家の皆様方とともに、取り組みを進めてまいりたいと考えております。

一方、国におきましては、「農地中間管理機構の創設」をはじめ「米の生産調整の見直し」など、農業・農村政策の大幅な改革が進められているところでございます。米の販売価格が大幅に下落し、被災地域の農業の困難な状況を鑑みない農政の動きとなっております。

さらには、規制改革の一環として、「農業委員会等の見直し」「農業協同組合の見直し」なども進められておりますが、このような流れは、農業・農村現場の実態を無視しただけでなく、農業振興や地域の活力創出に果たしてきた各機関・組織の役割を軽視しているものと言わざるを得ません。

農業委員会といたしましては、今後とも、農業者の公的代表として農家の意見や要望等を十分に取り、かけがえのない農地や担い手を守り、地域農業の振興・発展に資するよう、活動を進めてまいりたいと考えております。

今年、農業委員改選の年でもありますが、皆様方から負託されました農業委員としての役割を十分に果たしてまいりますこととお誓いし、年頭のごあいさつとさせていただきます。

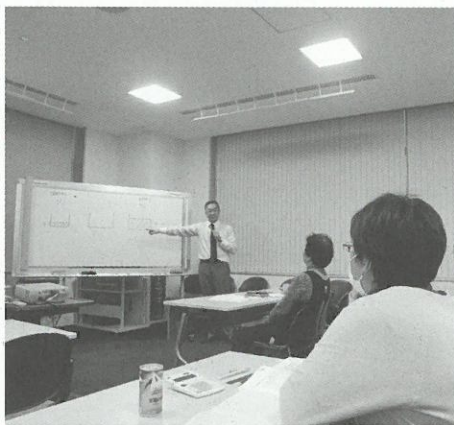


複式簿記講習会を開催しました

12月1日から3日までの3日間、J A仙台北本店会議室で、吉田徹税理士・行政書士事務所代表 吉田徹氏を講師にお迎えし、複式簿記講習会を開催しました。

仕訳科目の考え方から決算手続きまで、短期間ですが演習問題を解いていく実践形式の講習会で、受講した皆様からは、大変わかりやすかった、と好評でした。

今後とも農家の皆様の経営改善に役立つ研修を企画してまいります。



選挙人名簿登録申請書の提出をお願いします

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書は、選挙管理委員会からお送りしています。記載内容をご確

認の上、記入、訂正し、1月10日まで農業委員会へ提出してください。

農業委員会委員選挙人名簿は、農家の皆様からの申請に基づき、毎年1月1日現在で調製されます。名簿に登録されていない方は、資格があっても選挙等ができなくなりますのでご注意ください。

◆申請できる方◆

平成27年1月1日現在で仙台市内にお住いの、平成7年4月1日以前に生まれた次の(1)または(2)に該当する方

- (1) 10アール以上の農地を耕作している方(農業経営主)
- (2) 農業経営主と同居している親族またはその配偶者、あるいは農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間おおむね60日以上耕作に従事している方

各種申請書の様式はホームページから取得できます

農地転用に関する各種申請書類、農地相続の届出用紙は、仙台市農業委員会ホームページからダウンロードできます。

ホームページアドレス

http://www.city.sendai.jp/business/d/keizai_03_01_01.html

農地全域現地調査を行いました

農地部会では、12月5日(金)、農地法第5条の許可を受けた土地について、どのように利用されているか等の確認を行いました。

若林区の集団移転先宅地造成地区や青葉区の太陽光パネル設置場所など、比較的許可面積が大きなものについて、計画どおりに利用されていることを確認しました。



経営改善研修会を行いました

農業経営の改善を支援するため、JA仙台との共催で、11月7日(金)に市役所8階ホールで経営改善研修会を開催しました。

当日は、南三陸町の農漁家レストラン「松野や」代表 松野三枝子氏に、開業に至った経過や農産物加工のヒントなどについて、ご



講演をいただきました。

引き続き、仙台北税務署審理専門官 中里勝己氏より、相続税及び贈与税の納税猶予制度等について情報提供を受けました。

参加した皆さんからは、「松野氏の何事にも前向きな考え方がとてもよかった」「税の話をもっと詳しく聞きたい」などの感想をいただきました。

仙台市収穫まつりに参加しました

農業委員会では、11月11日(火)に勾当台公園市民広場で開催された



「第26回仙台市収穫まつり」に参加し、市民との交流活動を行いました。

当日は、牛乳の試飲コーナーや農業よろず相談コーナーを設け、委員会の活動を紹介するパネル展示を行いました。

今回は会場の都合で平日の開催となりましたが、天気にも恵まれ、大勢の皆さんに委員会活動を紹介することができました。

農地パトロールを実施しました



11月から12月にかけて、JA支店管内の地区ごとに、農業委員と業務推進員合同による、農地パトロールを実施しました。

農地パトロールは、農地法で定められた農地利用状況調査の一環

として行っているもので、遊休農地の状況や違反転用がされていないかなどの確認を行いました。

農業委員会では、今後とも、「優良農地の確保と有効利用」を重点取組目標に掲げ、活動を継続してまいります。

平成27年農作業標準料金等の設定について

広報紙JAせんだい2015年3月号に折り込んで配布します。

また仙台市ホームページ(http://www.city.sendai.jp/business/d/keizai_03_01_01.htm)に随時掲載します。

農地の売り渡しあっせんをおこなっています

農用地区域内において、農地の経営規模の拡大、集団化等農用地保有の合理化を図るために行うあっせん事業です。

◆あっせん事業による農地の買い受け申し出ができる方

- ①認定農業者の方
- ②仙台市内で130アール以上耕作している方

売り渡しあっせん農地についての情報は、仙台市ホームページ(農業委員会) http://www.city.sendai.jp/news/2014/business/1215475_2396.html に掲載しています。

あなたの出番です

若林区笹屋敷にお住まいの
細谷 恵美さん
にお話しを伺いました。



Q 農業に従事されたきっかけは？

A もともと、父と母が専業農家で、水稲と野菜、冬は注連縄も作っていました。

私は主人とジーンズメーカーに勤務していましたが、結婚を機に会社を退職し、家の手伝いをするようになりました。その後、父の死をきっかけに主人が

就農したので、私も本格的に農業することになりました。

Q 農作業はどうですか？

A 野菜の管理や出荷でほとんど休みなく働いているうちに、主人の会社（農）クローバーズファームの仕事もあるので、大変です。

Q あなたの楽しみは？

A 仕事が終わって、夕食のときにビールを飲むことです。つまり、家族ぐるみでお付き合いしているお友達たちと旅行に行くのも楽しみです。

Q これからの夢は？

A 難しいとは思いますが、仕事に追われるのではなく時間に余裕がある農業をしたいです。

それから、クローバーズファームが軌道に乗って、子供たちが一緒に農業をやりたいと言ってくれたら嬉しいです。
(聞き手：阿部康幸委員)

がんばっています

青葉区上愛子

佐藤 利永さん

私が農業にかかわるようになってから、9年が経ちます。

就農のきっかけは、大学4年の時でした。就職活動をしていた時

に、地元で若手の担い手が少ない現状を知り、地元に戻って農業で働いていこうと思いました。

私は、高校は普通科、大学も経済学部で、農業の勉強は全くしていませんでした。

そのため、就農して2年目からは、家での農作業のほかに、地元の実践組合で、大豆、ソバ、水稲などの生産を、夏は無人ヘリ防除の手伝いなどしながら、農業の勉強をしてきました。

今、メインで仕事をしている実践組合では、やはり若手が不足していて、平均年齢60代半ばになっ



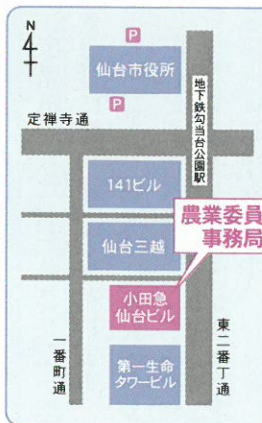
ていますが、先輩方のお話や作業を見て勉強をし、ほ場での仕事で失敗をしては経験を積み、農業に励んでいます。

最後に、近年農業は厳しい状況に立たされていますが、これからも継続して頑張っていきたいと思っていますので、厳しい現状に負けない農業を目指し努力していきたいです。

(担当：峯岸義信委員)

農業委員会位置図

青葉区一番町4の7の17（小田急仙台ビル5階・三越仙台店南隣）
駐車場は市役所本庁舎駐車場をご利用ください。



編集後記

新年おめでとうございます。昨年は、例年より早めの適期を迎え、稲の収穫は予想したとおりでした。米価の大幅な下落もありますが、今年もまた豊作を味わいたいですね。

(編集委員長 木皿榮藏委員)